

びかいのトラ

【特集】市民インタビュー

明るく・楽しく・元気よく

羽村市の活性化と社会貢献を

羽村市商工会女性部



No.152

令和7年(2025年)
11月1日発行
(通巻261号)

●市民インタビュー	P2
●令和6年度決算審査	P4
●審議した主な議案	
市長提出議案	P10
議員提出議案	P11

●議案の議決結果	P12
●市政について問う	
《一般質問》	P14
●議会活動報告	P23

明

るく・楽しく・元気よく

羽村市の活性化と社会貢献を

羽村市商工会女性部

羽村市商工会女性部は商工会の内部組織として発足。地域活性化・社会貢献を目的に、商工会に加盟する事業者の女性会員で組織。2016年に、地域活動の成果を発表する全国商工会女性部連合会主張発表大会において、主催事業である「もう一度花嫁をテーマに発表し、関東ブロック大会で優勝。全国大会で優秀賞に輝きました。

商工会、女性部の

活動と皆さんのお仕事は？

羽村 紀代子さん（ピアノ教室）



商工会女性部は発足43年。現在37名で、40から70歳代が中心です。会員の業種は様々で、それぞれの得意分野を活かしながら活動。私は不動産賃貸の家業を引き継ぎながら、ピアノ講師をしており、昨年から女性部の部長を務めています。

加藤 章子さん（化粧品販売）



学校を出てすぐ結婚。主人の転勤などでフルタイムでは働けず、色々な仕事を経験。羽村に落ち着き、主人の勧めで基礎化粧品品の仕事を始め、人間関係が広がりました。女性部の活動に楽しく参加しています。

藤巻 小百合さん（喫茶）



羽村高校近くのコーヒー豆焙煎専門店です。

茶も開いています。31年前、開業してすぐにママ友に誘われて加入。

女性部副部長も経験しました。

「まちゼミ」では、美味しいコーヒーの入れ方講座を開いたことがあります。

入江 真紀子さん（レストラン）



建築業、自動車販売をしながら、マミーショップPINGセンターで洋食店も開業。三足の草鞋で頑張っています。藤巻さんに誘われて入会。「まちゼミ」では、ドレッシングの作り方やハンバーグ

市内には、さまざまな活動を通じて市民の暮らしを支えている方が大勢いらっしゃいます。議会として、そのような方々の活動を知り、また市民の皆さんにもご紹介しながら、議会の役割を考えていきたいと思っています。今回は環境まちづくり委員会が担当しました。

【表紙の写真】（令和7年7月撮影）
羽村市商工会女性部の主催事業
「もう一度花嫁」

「まちゼミ」とは

市内のお店の方が講師になり、プロならではの情報を受講者に伝える商工会主催事業です。商工会女性部の方も多数講座を実施しています。



の焼き方などの講座を行いました。

森川 かおるさん（花店）



市役所通りで花屋を始めて31年。「もう一度花嫁」ではブーケを工夫して作るのが楽しく、励みになっています。女性部は全国組織ですから研修などで年齢、業種などを越えた様々なつながりができますね。

「もう一度花嫁」は好評ですね

羽村 化粧品販売をしていた元部員さんが老人ホームで入所者にお化粧をするボランティアをし、車イスの方にウェディングドレスをかけてあげたら涙を流して喜ばれたそうです。

そこで、「あの頃の乙女に戻ってみませんか」もう一度花嫁」を企画。2013年に開始し、今回が8回目。参加費は写真やフレーム代などの実費20000円のみ。部員が、各参加者に合うドレス、ティアラや花束とのバランスを考え、ヘアメイクを仕上げます。

人生の節目や思い出づくりに、お手伝いできるのが嬉しいですね。

「もう一度花嫁」とは

女性部が主催する独自事業。希望者がウェディングドレスを着て記念撮影を行うなど、花嫁姿をもう一度体験するもの。対象は市内在住・在勤で60歳以上の方。毎回10名程度の方が参加しています。



2016年の全国商工会女性部連合会の主張発表大会では、事業で使用するドレスやアクセサリを寄贈してくださった当時の部長の矢部久子さんが発表をし、優秀賞をいただきました。

藤巻 発表時の映像は、羽村市の紹介、桜やチューリップ、花嫁姿、家族との記念撮影の様子を撮影し、作成。話し方の指導やナレーションは、私が学ぶ「NHK学園話し方講座」の先生にご協力いただきました。優秀賞の受賞は、今でも大きな励みになっています。

市民と産業のまつりやチューリップボランティアでの活動も

森川 「市民と産業のまつり」には毎回出店しています。本場、山形から取り寄せる「玉こんにゃく」が人気で、500食以上売れ、売り上げの一部を社会福祉協議会に寄付しています。

加藤 青年部と協力し、根がらみ前水田を借りてチューリップの球根掘りから植え付けまで行った「花と水のまつり」では、青空の下、きれいに咲いたチューリップ畑にて、部員がウェディングドレス姿で撮影。夫役は青年部の部員たち。「もう一度花嫁」のPRに

なりました。

この写真は好評でしたね。



入江 皆さん、それぞれの分野のスペシャリストで、活動的。親子ほどの年齢の違いも新たな発見や経験になり、女性部で活動する意味を感じています。

今後の展望は？

羽村 社会貢献活動での市内活性化と地域振興が女性部の目的です。

羽村市商工会女性部

羽村市商工会会員は約1050社。女性部は現在37名。商工会会員の配偶者や事業に関わる親族も加入できる。総会、常任委員会、研修旅行やイベント協力などを通して、住民福祉の向上にも努める。

※会費 月500円

※連絡先 042-555-6211

(羽村市商工会事務局)

インタビューを終えて

様々な業種で活躍している女性部の皆さんは、社会的役割に向き合い、学びあって能力を発揮。

地域活性化・社会貢献の推進者として可能性を広げ、「充実した人生」を目指している、と感じました。

お忙しいところご協力いただき、ありがとうございました。



2024年 関東ブロック大会

市のイベントへの協力や審議会、女性部連合会の研修会などにも参加。多くの人との出会いが自己の可能性を広げると思います。

年齢制限はないので、一緒に活動する方が増えたら嬉しいですね。

「明るく、楽しく、元氣よく」をモットーに掲げ、「女性の活力を社会の活力に」と活動分野を広げています。

議会がしっかり

市のお金の使い方をチェック！

令和6年度決算を **認定** しました

9月17日から19日に、令和6年度一般会計等決算審査特別委員会を開催し、市長から提出された前年度の一般会計、特別会計及び公営企業会計の決算の認定に係る議案の審査を行いました。採決の結果、すべての会計の決算を認定すべきと決定しました。

この審査結果を9月26日の本会議で報告し、7つの会計すべてを認定しました。

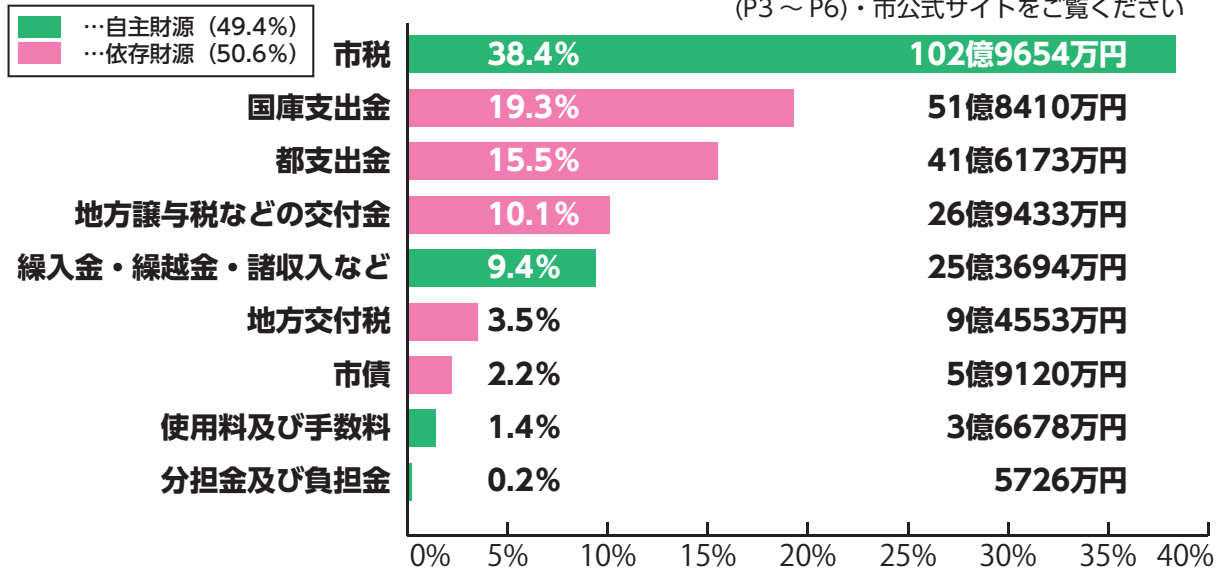
本会議での議決の様子はこちら

一般会計歳入(収入率99.7%) 268億3,440万6,391円

※グラフの金額は千円単位を四捨五入
※収入率…予算現額に対する歳入の割合

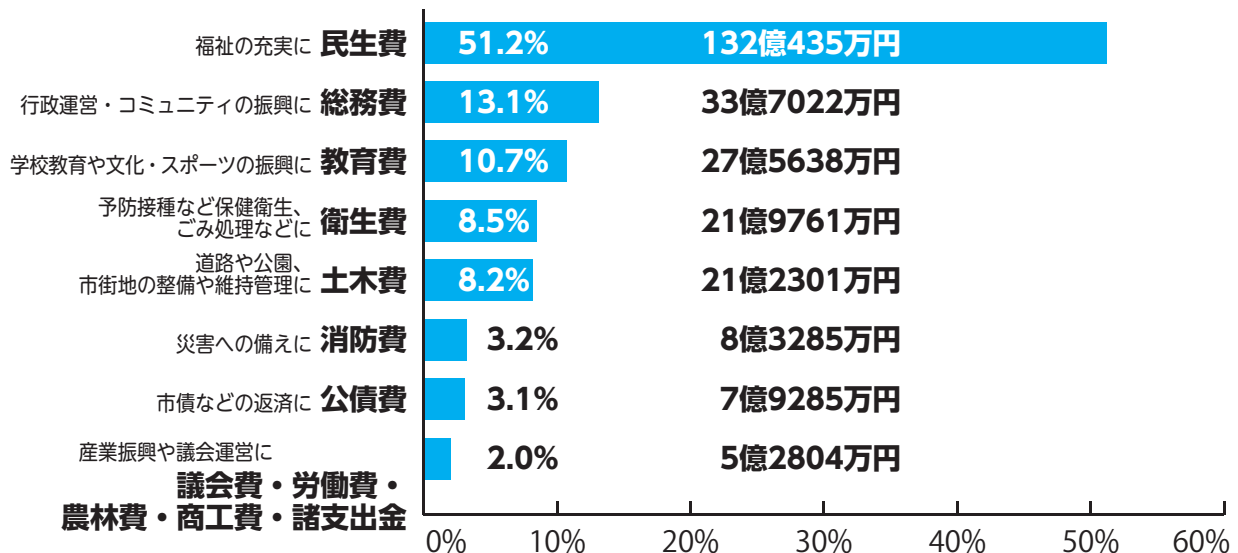


※詳細な決算の内容は、広報はむら11月1日号(P3～P6)・市公式サイトをご覧ください



一般会計歳出(執行率95.8%) 258億530万9,161円

※執行率…予算現額に対する歳出の割合



予算執行

市が各施策やイベントを実施する際に費用を払います



議会はどのように施策を実施しているか監視します

会計管理者が決算書をつくり
市長に提出します



市長は提出された決算を
監査委員の審査に付します



地方自治法の規定に基づき
審査します

監査委員は
決算の内容を審査し
意見を付けます



その意見の内容は？

決算審査

市長は監査委員の意見を付けて議会の認定に付します

決算審査特別委員会

議長と監査委員を除く
16人の議員がメンバーです
どのように税金が使われたのか
詳しく審査します

どんな質疑が行われたかは、
次ページをご覧ください

本会議
決算を
議決します



市は、審査での質疑等を踏まえ、
来年度の予算を作成していきます

監査委員の 審査意見



監査委員はどんなところを審査したの？

歳入歳出決算書・付属書類が
法令に準拠して作成されているか、
予算の執行は適切だったのか、
などを審査しました。



渡辺 晃
代表監査委員



門間 淑子
委員（議員選出）

意見

- ・令和6年度に内部統制取組方針を策定し、重大な不備はないものの、細かいミスが発生したことを確認した。市長がリーダーシップを発揮し、一層の統制を。
- ・厳しい財政状況を市民に広く公表し、職員一体となった事務事業の総点検による行財政改革への取組などが必要。
- ・公共施設の老朽化で利用中止が相次ぐ中、施設削減でも市民サービスを低下させない創意工夫と、市民への丁寧な説明、納得できる在り方を模索する事を期待。
- ・DXの進展で市民利便性は向上したが、システム費用が増加している。国へ財政支援策を強く求めていくことを要望。

質 疑

令和6年度決算審査特別委員会

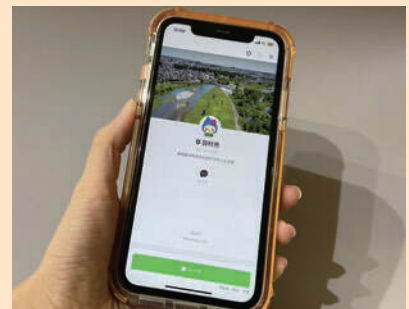
一般会計歳入

- Q 企業版ふるさと納税は、前年度比で約196万円の増となった。どのように成果をあげたのか。
- A キャッチコピーを定め、市長からのメッセージの動画配信や、市と関連する企業等へのチラシの送付等、周知に取り組んだ結果、令和5年度より寄付額が増加した。
- Q 市民税個人分が当初予算より増となった理由は。
- A 土地や株式等の譲渡所得に係る分離課税分が大幅に増額したことや、給与所得に係る所得割の伸び率を1.5%と見込んでいたものが、1.7%となったことなどによるものである。

一般会計歳出

行財政

- Q [総務費]内部統制制度の取組を行い、結果として細かいミスが発生したことを確認したが、このミスは制度がなければ見つからなかったものか。
- A ミスの内容はメールの誤送信など。制度がなければ見つからないというものではない。ミスが発生した時点で対応・是正措置を行っている。
- Q [総務費]市公式LINEを開設したが、登録者数の伸びは。
- A 令和6年度末までで5268人である。
- Q [総務費]インプレスライド等による契約変更の申し出は。
- A 令和6年度中はなかった。
- Q [衛生費]公共施設の電気(新電力)のCO₂排出量が令和5年度から倍増した原因とその改善策は。
- A 電力供給会社の二酸化炭素排出係数によるもの。業者との契約は、電力の安定的な供給、契約金額など、様々な点を鑑み検討する必要がある。



市公式LINEアカウント



想定浸水深表示板(まるとまちごとハザードマップ)の一例

安全・安心

- Q [消防費]想定浸水深表示板(まるとまちごとハザードマップ)を市内24箇所に設置したが、場所の選定は。
- A 多摩川沿いの洪水・浸水の可能性が高い地域に、均等な間隔を付けて設置した。
- Q [消防費]避難行動要支援者登録制度の個別避難計画作成の進捗は。
- A 計画を作成した方は67人。うち、町内会や民生委員への計画の提供に同意を頂いた方が44人である。

くらし

- Q [土木費]街路照明灯の電気料が前年度の約1.5倍となっている理由は。
- A 原油価格高騰等で単価が上昇しており、令和6年度は企業への物価高騰対策に関する補助金給付事業が終了したため。
- Q [土木費]自転車に関する規制が厳しくなる中、市道に自転車専用レーンやナビマークを令和6年度で設置した数は。
- A 実績はない。設置については、今後総合的に考えていく。



LED 街路照明灯



認知症サポート検診の受診を判断できる、認知症の気づきチェックリスト

■福祉・健康■

- Q [民生費] 認知症サポート検診は、50人分の予算を計上したものの、実際の受診者数は6人と執行率が低い。改善策は。
- A 実施期間の延長や、広報等の周知に努める。
- Q [総務費] 生理用品の配布回数が4回から2回に減った理由は。
- A 男女共同参画週間等の時期に集中的に配布した。配布数は令和5年度と変わらない。

■子育て・教育■

- Q [民生費] 子供の発達に困りごとのある保護者が子供との関わり方を学ぶ、ペアレントトレーニングを定員8人で全6回実施したが、回数を減らし、定員を増やすべきだったのでは。
- A 講義だけでなく、グループワークなども盛り込んだ連続講座としており、日本ペアレントトレーニング研究会のモデルを参考に、望ましい体制で実施した。
- Q [教育費] 東京都校内別室指導支援員配置事業の評価は。
- A 概ね効果的と評価している。仮想空間等における支援(バーチャル・ラーニング・プラットフォーム)を含め、様々な組み合わせた不登校防止の支援が必要であると考えている。
- Q [教育費] バーチャル・ラーニング・プラットフォームの利用を増やす工夫は。
- A 対象者に利用案内配布や周知を行い、利用説明会を3回実施した。ペアレントトレーニングの講座イメージ



特別会計

■国民健康保険事業会計

歳入決算55億2,571万2,374円(収入率96.5%) 歳出決算53億5,484万4,961円(執行率93.5%)

- Q 国民健康保険税の値上げ率と影響額は。
- A 改定率は4.6%である。被保険者数が令和5年度と同数と仮定した場合、5438万5000円の^{*}調定増となるが、実際には被保険者数が減少したため、2308万7000円の調定増となった。
- Q 国保財政健全化計画では、6000万円ほど法定外繰入金金の削減を見込んでいたようだが、それより多い削減額となった理由は。
- A 被保険者数の減少により東京都の国民健康保険事業費納付金下がったためと認識している。

※調定…地方公共団体の収入の手続の一つ。納入すべき金額や納入義務者など、徴収に関することを決定する行為。

■介護保険事業会計

歳入決算45億2,282万1,503円(収入率100.4%) 歳出決算44億1,093万9,058円(執行率98.0%)

- Q 介護保険料の値上げによる影響額は。
- A 第5段階を月額5100円から5600円に増額する等の改正をし、決算ベースでの影響額は約1億1660万円である。

■羽村駅西口土地区画整理事業会計

歳入決算18億2,010万9,265円(収入率88.5%) 歳出決算15億9,957万1,855円(執行率77.8%)

- Q 都市づくり公社への事業委託は計画通り行われたのか。
- A 令和6年度に予定していた工事は令和7年5月までに終了した。
- Q 東京都の交付金5億2200万円の充当先は。
- A 6棟分の補償金に充当している。
- Q 建物補償調査の棟数が、予算時点では17棟であったが、27棟に増えた理由と調査場所は。
- A より多くの調査をすることで、権利者の意向や課題を捉え、6か年の事業範囲を円滑に進めていくため。新奥多摩街道から牛坂通り、駅前、旧青梅街道等を囲む広範囲の調査を行った。

※後期高齢者医療会計(歳入決算16億4,331万4,222円(収入率100.2%)、歳出決算16億2,918万2,487円(執行率99.3%))については、質疑はありませんでした。



公営企業会計

■水道事業会計

収益的収支(税抜) 収益 10億 179万8,717円 資本的収支(税込) 収入 3億2,170万 481円
費用 8億3,926万1,666円 支出 6億8,122万9,236円

Q 第1配水場への送水管二重化計画の設計・工事はどのように進んだのか。計画通りだったのか。

A 設計については令和5年度に完了し、令和6年度に予定していた工事は計画通り完了した。全体工事は、令和9年度に完了予定である。

■下水道事業会計

収益的収支(税抜) 収益 10億2,435万6,885円 資本的収支(税込) 収入 2億8,653万1,000円
費用 11億 729万6,987円 支出 5億7,633万3,158円

Q 内水浸水想定区域図の公表はいつか。

A 最大降雨を1時間あたり153ミリメートルとして区域図を作成した。他の降雨パターンでのシミュレーションなども行い、雨水管理総合計画と併せて公表予定である。

決算について、賛成、反対の意見を表明

討 論

一般会計

一般会計では7件の討論があり、採決の結果、賛成多数で可決すべきものと決定しました。

反対 大きな問題点を持つ決算である

小学校体育館へのエアコン導入などの評価できる施策があった一方で、30種類を超える公共料金の値上げや、区画整理事業会計7億2600万円余りを繰り出すなど、大きな問題点を持つ決算であり、賛成できない。
〈日本共産党〉

賛成 将来を見据え取り組んだことを評価

子供たちへの投資、市民の安全・安心対策、地域の強靱化対策への投資、行政のデジタル化への投資の3つの観点から執行したものであり、限られた財源の中で実施し、将来を見据えたまちづくりに取り組んできたものと評価する。
〈公明党〉

賛成 行政サービスの充実を評価

こども計画の策定や災害・危機管理対応力の強化、LINE公式アカウントを利用したスマートフォンによる行政サービスの充実が図られた。引き続き、財政の健全化に努めながら、市民福祉の向上に取り組んでいただきたい。
〈新政会〉

賛成 市民福祉増進に寄与する決算

S & Dスポーツパークのこども広場の整備、民間事業者による学童クラブの学校内開設・運営、小学校トイレ洋式化推進、洪水浸水想定地域への表示板設置など、市民福祉の増進に寄与する年度となったので、賛成する。〈羽村市議会都民ファーストの会〉

賛成 こども計画策定等を高く評価

単年度の財政力指数が7年連続で下がり続け厳しい財政状況の中で、投資的経費の多くを占める羽村駅西口土地区画整理事業の見直しは必要と考えるが、物価高騰対策としての定額減税事務や収納率の維持、羽村市こども計画策定等を高く評価する。〈令和かがやき〉

賛成 収納率の向上を評価

滞納整理業務E B P Mなどの導入により、滞納繰越分の収納率を向上させたことは評価できる。また、国の補助金の確保など、財源確保の取組は今後も期待できる。更なる歳入確保への創意工夫に努めてもらいたい。
〈双葉会〉

賛成 市有地売却や給食費無償化等を評価

歳入では市有地の売却や企業版ふるさと納税の実施があり、歳出でも定額減税の補足給付や学校給食の無償化など評価できる。最小限の経費で最大限の成果をあげ、市民サービスの向上に努めることを期待し、賛成する。
〈つながる力〉



討 論

特別会計・公営企業会計

国民健康保険事業会計、介護保険事業会計ではそれぞれ2件、羽村駅西口土地区画整理事業会計では3件の討論がありました。採決の結果、いずれの会計も賛成多数で可決すべきものと決定しました。

その他の特別会計、公営企業会計では討論はなく、全会一致で可決すべきものと決定しました。

■国民健康保険事業会計の討論■

賛成 適切な国保事業の実施を評価

法定外繰入で被保険者の負担軽減を図りつつ、税率改定、収納率上昇、医療費適正化等に取り組み、適切な国保事業の実施に努めたと評価し賛成。なお、今後の税率改定では生活への影響に配慮し過度の負担を避けること。
〈新政会〉

反対 保険税の抑制が必要

社会保険に比べ、約2倍と高すぎる保険税を更に引き上げたため、反対する。医療保険全体の改革が必要であるが、改善までは、必要な公費を投入するなど保険税の抑制が必要。
〈日本共産党〉

■介護保険事業会計の討論■

賛成 将来に向けた適正な改定と評価

令和6年度の保険料は税率改定に伴い12.4%増加し、将来の安定給付に向けた適正な改定と評価。制度の持続性確保へ、介護予防・自立支援施策を推進し、地域で支える仕組みの視点が重要。
〈新政会〉

反対 公的負担の割合を増やすべき

保険料を引き上げた決算であり、反対する。市は、他の区市町村と連携して、公的負担の割合を現在の50%から引き上げるよう、国や都に対して、もっと強気に働きかけるべき。
〈日本共産党〉

■羽村駅西口土地区画整理事業会計の討論■

賛成 市の負担にも配慮した決算

令和6年度羽村駅西口土地区画整理事業会計決算は、土地区画整理事業の推進を図りつつも、権利者に寄り添い、また、国庫補助金等の特定財源を有効活用することで、市の負担にも配慮したものとなっているので賛成。
〈新政会〉

反対 事業は即刻見直しすべき

広い道路を造るため、総事業費436億円で970棟を取り壊す区画整理は市の財政危機を招く。決算は4億5653万円の減額。住民の反対で事業は進まず、開始22年間で移転率21%に対し、事業費は倍の40%を使用。即刻見直しすべき。
〈世論〉

※質疑、討論の内容は要約しています。

詳細は会議録をご覧ください。

インターネットで会議録をご覧になる場合、

「羽村市議会」→「会議録の検索と閲覧」→「令和6年度一般会計等決算審査特別委員会」

※第3回定例会の会議録の公開は11月中旬頃を予定しています。



賛成 効率的・効果的な事業推進を確認

令和6年度から令和11年度までの6か年の事業範囲の初年度で、3つの優先事項を定め、効率的・効果的に事業を進めていることが確認できた。今後とも多くの市民の声に真摯に耳を傾けることを望み、賛成する。
〈羽村市議会都民ファーストの会〉